

寄稿

知ってほしい

わが愛しの

い せい じん
偉星人

その77

パトロール

けたたましく目覚まし時計が鳴り、ハッと目を覚ます。寝ている子供たちを踏まぬよう時計のベルを止めに行く。時刻は6時。これが私の日常だ。

…しかし、同じようにベルを止めた、今日は日曜日。はて…？夕べ、間違っでセットしてしまったのだろうか？もっとゆっくり眠っていたかったのに！いいえ…犯人は、わが息子の偉星人だった。

この間はもっと恐ろしいことがあった。仕事でどうしても朝4：30に起きねばならなかった日、目覚まし時計が鳴ったのは6時だった。時計が壊れたのではない。律儀な息子が、丁寧に6時にセットし直してくれていたのだ…！

我が家の偉星人は、家の中の物を常に同じ配置・状態にしたがる。これを私は「偉星人のパトロール」と呼んでいる。

このパトロールは、みんなが寝静まった後に行われる。自分がせっかく直したのに、その後誰かにいじられたらたまったもんじゃないからだ。

…パトロールの内容だが、みんなが散らかした物を片付ける…というのとは少し違っている。例えば、テレビのチャンネルを1チャンネルにした状態で消す（つけた時に1チャンネルになるように）、リモコンやゲーム機器を同じ場所に並べる、目覚まし時計の針の位置だって、いつも6になっていることをきちんと知っていて…きっと彼のルール通りにしておきたいのであろう。

相手の事情を察することは苦手な彼だから、「お母さんは、明日いつもより早いよ。いじらないでね」なんて言っても無駄である。「4：30おきます」と書いたメモを一枚、目覚まし時計に貼るのが最も有効である。

時にはとても気の利いたことをしてくれる。テーブルの上に出しっぱなしの食器を片づけ、台拭きで拭いてくれる事もしょっちゅうだ。テーブルの上に何も無い、その状態で眠りたいようだ。この間なんて、妹の脱がせっぱなしの人形の服をきちんと着せて、人形のベッドに寝かせてくれていた。偉星人は偉大である。

我が家の偉星人は、現在14歳。こういった自閉症ならではの特技を生かし、将来の仕事に活かせたらなあ…と思っている。



応援します!! あなたの婚活!!

しもすわ結婚相談所

をご利用ください

場 所：下諏訪町老人福祉センター 1階 相談室

相談日：毎週金曜日・土曜日

時 間：午前10時00分～午後3時00分

電 話：28-2827



私たちが婚活をお手伝いします!!



林 久美子 相談員



山澤 由弘 相談員

結婚マッチングシステムに
登録しませんか?



理想の相手に近い方を、インターネットで探します。広域的に出会いの機会を作れて、地域や職域を越えた出会いが期待できます。

申込み先：しもすわ結婚相談所
登録料：5,000円（2年間）

〈詳しい内容は、こちらをご覧ください〉

<http://www.nagano-kosodate.net/network/system/index.html>



ふれあい いきいき サロン



矢木西ふれあい・いきいきサロン

日 時：毎月第4水曜日

場 所：大黒館

矢木西の方ならどなたでも参加して頂き、お茶と軽い昼食をしながら近況を話したり、体操をしたり、時にはちょっと堅い政治の話に盛りあがったりと、楽しい時間を過ごしております。

どうぞ、お出かけください。

ボランティアグループ
矢木西すみれ会



参加のご希望は、
社協・生活応援センター
27-8886 へ